

大谷小中学校だより

NO.4

令和3年7月21日
珠洲市立大谷小中学校

1学期終了 ～これからの時代を生き抜く子供たちに求められている力～

校長 上田 辰美

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策が続く中での一学期となりましたが、全員が無事にそして安全に過ごすことができました。これまでのご家庭・地域の皆様方のご協力に心より感謝申し上げます。

さて、1学期始業式の折に、集団の中で、人との関わりの中で、自分をほめたりしかったりしながら自分を鍛えていくために、二つのことをお願いしました。

一つ目は、がんばったことを一日一個見つけて、成長する楽しさを実感してほしいということ。

二つ目は、一往復半です。

人の考えを聞いた後には、必ず疑問や感想を伝えること。なぜなら、人は思い切って何かを言ったとき、どう受け止められたのか不安になったり心配になったりするから、思いを返してあげてほしい、そのために、今年は、手を挙げての発言を大切にしてほしいと伝えました。

集会等での発言はできるようになっていたのですが1学期を終えるにあたり、子どもたちに変化を感じています。黒米の歴史のお話を伺ったり、演劇を鑑賞したり、読書会を行っていただいたり、外部の方がおいでた時にもたくさんの方が手が上がり、質問や感想を伝えることができていました。また、全体の場で何かを問われると返事をする姿も日常的になりました。反応するということの大切さと心地よさを感じ始めているように思います。保護者や地域の皆様の目から見て、いかがでしょうか。感じておいでることを教えていただきながら、よりよく伸びる力を育ていきたいと思えます。そして、この力は、今後子どもたちが社会に出ていった時に大切になる力と考えています。

後期課程においては今年度から、前期課程は昨年度から改訂された『学習指導要領』に基づいた授業に取り組んでおります。『学習指導要領』は、学校での教育活動(授業・行事・集会等)を行う時の計画書である「教育課程」を作成するにあたっての道標となるもので、文部科学省より示されています。約10年ごとに改訂されます。今回の改定の目的は、急速なグローバル化の進展やAI技術の発展など、変化が激しく予想困難な時代と言われる中で、社会の変化に柔軟に対応しながら、自ら課題を解決し、たくましく生きる力を培うことにあります。子どもたちに育てる資質・能力を「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等」「学びに向かう力・人間性等」の3つの柱で説明しています。そこで、通知表の各教科の学習の記録が、「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点で行うこととなりました。授業においては、子どもたちが「何を学ぶか」だけでなく、学んだことを生かして「何ができるようになるかということ」が重視されています。「教師が何を教えるか」ということよりも、自分はどのように考え、周りの考えを取り入れながら、答えのない課題に解決策を見つける学び方が重視されています。だからこそ、お話を聞いた後で、挙手発言をおこなうことで、5つの力(①自分で考えをもつ力 ②考えを発表するために考えをまとめようとする力 ③発表する勇気と決断の力 ④発表しながら聞き手の反応を見る力 ⑤発表してから、自分の考えについての意見を聞こうとする力)を高め、課題解決に向かう力を育てていきたいと考えています。



7月21日(水)から8月31日(火)までは、夏休みとなりますが、規則正しい毎日の生活の中で、普段とはちょっと違うことに挑戦してみる夏にして欲しいと思います。生活面に関しましては、ご家庭でのご協力をお願いすることが多くなりますが、なにとぞよろしくお願いいたします。

自分の安全を守ることができるようになるために

シェイクアウト・津波想定避難訓練

7月7日（水）に、地震対応および津波想定避難訓練を行いました。避難の行動は大きく2段階で行いました。初めに地震の避難行動では、合図とともに「しゃがむ・かくれる・じっとする」の行動をとりました。次に、津波想定避難では、「お・は・し・も」の行動訓練をしました。昨年とは避難経路や先生方の動きに変更をする中での実施でしたが、子供たちは、いずれも合言葉通りの行動をとり、速やかに避難することができました。実際に想定を超えるような地震や津波が起きた場合は、自分の身は自分で守ろうとする安全行動が必要となります。今回の訓練は、そのひとつの練習機会となりました。高山避難のための道路横断では、駐在所員様にお世話になりました。子供たちの安全のためのご協力ありがとうございました。

地震のときは…、

「しゃがむ・かくれる・じっとする」

津波が来るときなど、避難するときは…、

「お・は・し・も」 (押さない・走らない・しゃべらない・戻らない)



水難事故防止講習会

7月13日（火）に、前期の児童を対象に水難事故を防止するための講習会を行いました。講師として、海上保安庁の職員2名と珠洲消防署員1名にお越しいただきました。講習会では、水の事故防止や対処法などについてわかりやすくお話していただきました。また、子どもたちは、クイズ形式のDVD視聴をしたり、ライフジャケットを着用したりなど貴重な体験をすることができました。これから夏休みに入ります。海で遊ぶ機会も増えることでしょう。今回学んだことを生かして安全に楽しく遊んでくれることと思います。



交通安全教室

7月14日（水）に前期課程の児童を対象にした交通安全教室がありました。珠洲警察署から3名と珠洲市交通推進隊副隊長の桜ヶ平さんが指導してくださいました。1・2年生は横断歩道の渡り方について、3～6年生は自転車による交差点での渡り方について教えていただきました。安全教室の最後に2年生の後谷さんと6年生の川端さんが、代表として講師の方々へのお礼の言葉を述べ安全宣言を行い終了しました。従来ならば4月に行う行事ですがコロナの影響で7月の開催となり、少し暑い中での安全教室となりましたが、警察署の方の話をよく聞いている姿が印象に残りました。交通安全教室に合わせて、自転車の親子点検も実施いたしました。珠洲警察署のみなさま、保護者のみなさまご協力ありがとうございます。

交通安全教室で難しかったことが二つありました。一つ目は、二段階右折をするところです。自転車を運転しながら、車に注意するのが難しかったです。二つ目は、止まって確認するところです。止まるとバランスをくずして、右の方に足が付き、倒れそうになりました。今後は、特にこの二つに気を付けて乗りたいと思います。

愛心



ぼくは、交通安全教室で心に残ったことが2つあります。一つ目は、確認が大事だということです。左右の確認だけでなく、後ろの確認も大事だということが分かりました。二つ目は、二段階右折があることです。交差点では、右に曲がる時、まっすぐ行ってから、向きを変えて行くことが分かりました。

晃太郎



家から学校に行くときに、止まれのかんばんがあるから、それを気をつけたいです。信号がないところもあるから気をつけたいです。

しゅり



あんまり自転車に乗らないし、車にのるのが多いと思うけど、家の前に車が来るから気をつけて、自分のいのちを守ろうと思いました。もし、友だちの家まで自転車で行くときには気をつけたいなと思いました。

彩夏



わたしは、どうろをわたるとき、はなれてとまっていないので、すこしはなれてまちたいと思いました。DVD もあり、してはいけないこともわかりました。とまる・みる・まつをまもります。

あずさ

ぼくは、おうだんほどのわたりかたがわかりました。DVD でどうろのわたりかたをみました。まもろうとおもいました。

こうが

止まる・見る
待つ

PTA関連行事のご案内 ~ご協力よろしく願いいたします~

- 親子塩田体験 7/24(土) 5:50~17:00
5:00に決定し、延期の場合はメールでお知らせします。予備の日は、7/31(土)です。
- 親子除草作業 9/5(日)(予定)
運動会の日に合わせて、例年より遅らせて実施します。後日、案内を配付いたします。
- 運動会 9/18(土) 10:00より
PTA種目も予定されています。ご参加、応援をよろしく願いいたします。

※ PTA保健安全委員会がベルマークの回収を行っており、21日には第1回目の集計をする予定です。保護者、地域の皆様のご協力に感謝申し上げます。保健安全委員会のみなさん、よろしくお願い致します。



		教育活動		教育活動
1	日		17	火
2	月	海岸清掃ボランティア(7~9年)	18	水
3	火		19	木
4	水		20	金 PTA役員会 18:00
5	木		21	土
6	金	全校登校日 8:10~11:30	22	日
7	土		23	月
8	日	山の日	24	火
9	月	振替休日	25	水
10	火	学校閉庁日	26	木
11	水	学校閉庁日	27	金 登校日 陶芸教室 9:00~11:30
12	木	学校閉庁日	28	土
13	金	学校閉庁日 サマーボランティア	29	日
14	土		30	月
15	日		31	火
16	月	学校閉庁日		

ご厚志ありがとうございます。

- 常俊さんより、きゅうり、なすをいただきました。
- 和田さんより、塩田体験用に箸やパーターオール等をいただきました。
- 辻花さんからいただいた苗でつくったジャガイモが12kgとれました。みなさま、ありがとうございました。

夏の交通安全運動期間に合わせて、桜ヶ平様、刀裨田様が学校前の横断歩道で交通指導をしてくださっています。暑い中、本当にありがとうございます。

